

第 1 回代表者会議 議事録

2016 年 10 月 8 日（土）あしすと 3 階 講習室

出席：正善、粕壁、宮川、八木崎、豊野、幸松、備後
事務局 5 名

進行：金田

記録：山岸

1. 要望書案説明（事務局より）

市（保育課）宛てと社協宛てに要望書を作成。

市には施設、保育料、開設時間、入室許可などに関する要望。

社協には保育内容、指導員に関する要望。

<市への要望>

①全員の受け入れ

入室の問題・・・昨年 4 月から対象が全学年に。現在、牛島だけ待機あり。

②指導員の欠員補充

全クラブに複数配置。25 人毎に加配を徹底。

③保育時間延長

年々、ニーズは増えている。ニーズを把握し、検討を要請。

④兄弟減額、高学年減額

他地域では実施しているところが多い。春日部でも導入を。

高学年の比率は全体の 10%。保育料収入に対する影響は少ないはず。

⑤土曜日の合同保育

父母の意見を勘案し、必要に応じて柔軟に対応して欲しい。

⑥適正規模、適正面積

条例で謳っておきながら、附則で「当面実施しない」のはおかしい。

少しずつでも理想に近づける努力を。

⑦必要設備

毎年要望。徐々に良くなってきた。近年、テレビや洗濯機が設置されるようになった。

生活に必要なものはすべて市で設置して欲しい。

⑧運営連絡会議

運営全般に関する指針や仕組みなどについて、（文書を用意して）父母に説明して欲しい。

現場を知っている指導員が意見を言える会議にして欲しい。

<社協への要望>

①指導員の欠員補充

1 クラブ複数配置、欠員を一刻も早く補充して欲しい。

②指導員の給与改善

離職率が高すぎる。70名の職場で、1年間で20名以上が離職は異常。

1月から給与テーブルが改善されたが、まだ不十分。

ベースアップの他、経験旧の昇給停止（11年）撤廃が必要。

方針で介護職と保育士もベースアップ。ますます保育士の方が有利に。

③指導員の研修

外部研修への参加が年1回に限られており、行かなくても良い。

現場で役立つ実践的な研修に行く機会が少なすぎる。

外部研修参加回数制限の撤廃と、県外研修への参加許可を要望。

④業務担当者の外部研修参加要望。

指導員を労務管理するにあたり、現場で何が重要かを理解する必要。

⑤父母の交流機会を作る

父母と指導員、父母同士の情報交換、意見交換の機会を積極的に作る。

⑥運営連絡会議の改善

指導員の研修実績や保育内容に関する説明（文書で）を要請。

(Q)

エアコンの問題はどっち？

(事務)

エアコンは市。

(Q)

学校施設なので、学校にも話しているが進まない。

(事務)

教室の場合学校の許可はあるが、設置は市（保育課）。

保育課に要請しつつ、学校長にも許可に関して協力を要請する事が重要。

何でもスムーズに行けば良いが、プッシュした方が進む場合がある。

(Q)

運営方針や規則って本当にあるのでしょうか？

(事務)

あるらしいが、それを誰でもわかる様に開示していない。

だから、まとめて運営連絡会議などで説明して欲しいと要望している。

予算については市の HP でも見られるが、全体予算の中から学童関係を探し出すのはかなり面倒な作業。

(Q)

何を買えるのか、何が決まっているのかがわからない。

運営連絡会に出たが、「指導員に聞いてください」と言われ、指導員に聞いてもわからず、「確認してみます」と言われる。

(事務)

購入可能物品のリストはあると聞いているが、見たことが無い。

そのリストも、何年か前にある父母会からしつこく要望が出て初めて出てきたものだった。

(Q)

県の基準や市の基準を、指導員が把握していないのはおかしい。誰でもわかる様にはっきりとした資料があるべきでは？

(事務)

設備の基準を文書化したものを開示する事を、要望に加えてはどうか。

設備だけではなく、就業規則や保育指針など、運営の基本となる文書をクラブに常備する様に要望しましょう。

(Q)

保育時間延長はどうなるか？

(事務)

要望が多数派にはなっていないが、増えているのは事実。

引き続き、ニーズ調査と慎重な対応検討を要望していく。

(Q)

長期休み期間だけの受け入れは認められないのか？

(事務)

継続した生活を前提としているため、夏休みだけというのは原則不可としている。

以前高学年が入室できなかった時など、若干登室児童が減る夏休みだけ受け入れてくれた事もあったが。

そもそも定員に対してどれくらいなのかも関係するので、相談してみる事は良いのではないか。

(Q)

パソコンが無いので指導員も作業しづらかったりする。購入は出来ないのか。

(事務)

地デジの受信やパソコン、インターネットの要望は以前出したが実現していない。

再度要望に加えましょう。

2. 情報交換

(宮川)

副会長。

今年の夏は暑かったり雨が多かったりで部屋で過ごすことが多かったが、指導員が工夫して製作などで楽しんでた。人数は35人。6年生も1人いる。生活しやすい人数。

(備後)

あみだくじで会長に就任。少しは慣れてきた。こうした機会にお話を聞いて勉強になっている。

今44人。指導員は3名だったが1名やめてしまい2人に。

今2年生だが、去年は行きたくないと言っていたが、今は楽しいと言って通っている。

(事務)

会長の悩みは連絡会でしか聞いてもらえない話なので、活用してください。

(八木崎)

80名くらい在籍。夏休みはクラブ内での流しそうめんやすいか割り、清水公園への遠足も行った。学童祭りや年明けの餅つきも予定。3月には最後の遠足がある。

指導員は3クラブで2名、1名、2名。1人のところを2名にしてもらいたいと思うが、まだ人数も多くなく1と2が廊下でつながっているので何とかなっている。

会長代理。学童があるから働ける。感謝している。上の子は5年生で、いやだといいつつ、通っている。うちの子はベテランの指導員が大好き。親も経験のある指導員がいると安心。今日のように指導員の待遇や研修などの状況を聞くと、指導員が長く働けるようになったらいいと思う。

(豊野)

運営に関しては不満はないが、雨漏りがしている。今年から。学校校舎なのに。学校にも言っているのだが、「順番にやっています」という状況。雨漏りしているのは学童のある1階の教室だけのよう。

(事務)

驚きの状況。もう一度訴えて調べてもらった方が良いのでは？

豊野は洗濯機が無いことも他クラブに無い問題。

(豊野)

網戸も無い。何とかして欲しい。

(事務)

まずは社協に相談してみて。細かい修繕は最近社協の担当になっている。但し学校施設なので、社協→市に連絡が行くかもしれない。それでも親がために問い合わせプッシュした方が良い。

(粕壁)

連絡会係。3年生男の子2人がお世話に。学童の話はあまりしてくれないが、嫌がっている様子は無い。自分の子供のころの学童と比べるとはるかに恵まれた環境。7時まで預かって欲しい要望がある。

雨漏りではないが、サッシの上のところに穴が開いていて、雨が降ると水が出てくる。社協にそうしたら接着剤で埋めただけ。水は出なくなったが、そもそも穴に通じる水の経路がわからないので心配。

(事務)

社協に頼んでも進展が無ければ、保育科に問いただしてみるのも案。指導員とも相談して。指導

員は社協の職員なので、上に対して何度も食い下がる事は辛い面があるので、埒が明かない場合は親から訴えることが必要。

(粕壁)

連絡会係。2年生男の子。学童が楽しい。家ではゲームばかりやっているが、学童だと友達と遊んだり製作をしたりして楽しんでいる。指導員のおかげで私たちも仕事ができるので、要望にあったように指導員の待遇改善を進めて欲しい。

前の運営連絡会で「建物のひび」について確認をお願いしたが、その後やっているのかがどうかがわからない。

(事務)

「調査します」という回答が出る事は多いが、その後いつどのように対応したのかわからない事は良くある。何かアクションしているのであれば指導員は把握しているはず。もしまだ放置されているのであれば、確認した方が良い。まずは指導員と相談して。

指導員や会長さんや役員の方など、いろんな方がいつも一緒にいるわけではないので、「この日聞いたらこういう答えだった」という様な情報をできるだけ共有できると良い。

(幸松)

連絡会係。他クラブの状況を聞くと、設備は恵まれていると思う。

クラブ2でお世話になっているが、指導員が1人になってしまったときに、指導員がちょっとピリピリしていて、子どもたちにもそれが伝わってしまっていた。欠員は早く解消して欲しい。

(幸松)

副会長。42人と37日。1人欠員になった直後に夏休みを迎え、大混乱だった。今だいぶ落ち着いてきている。指導員はとても頑張っている企画してくれている。早く欠員状態を解消してもらいたい。

指導員と子どもの相性もあるから、1人になってしまうと精神的に逃げ場も無くなり、良くないと思う。子ども同士の隠れた軋轢も出てくるので、やはり1人で見るのは限界がある。

(事務)

5年前と比べても、指導員1人に対する子どもの数が増えている(21人→25人)。平均的に見ても指導員にかかる負担が大きくなっている。

(正善)

会長。3年生の男の子。先生方が熱心できめ細やかにやってもらって、安心して仕事ができる。子どもは自転車に乗れるようになって行動範囲が広がり、また3年生以上が少ないため、もうやめたい様子。正善は空き教室2つで指導員3人。現在70名弱。教室が2つに分かれているので、もう1名配置していただけたら安心なのだが。

夏休み中に学校の工事で校舎に入れられない日があり、先生が公民館を手配して保育してくれた。専用施設でない悩みの一つ。

また、子どもたちが、夏休みなのに学校に行くので「かわいそう」と言われて悔しい思いをしている。できれば独立した学童クラブがあればと願う。

学童の正面で遊んでいるが、十数センチの穴が多くて危険。また、出入り口のスロープも亀裂が入っていて靴が挟まる危険も。6月の運営連絡会議で訴えたが、まだ特に動きは無い。今日勉強になったので、もっと訴えていきたい。

(事務)

「学童に行っていてかわいそう」という感覚は、昔はあったかもしれないが自分の子の経験では無い。意外でした。もしかすると、親の感覚が子ども経由で伝わっているのかも。学童以外の親

の意識を変える事が必要なのかも？

(正善)

古い地域なので、昔からの方が多い。地域性かも。

(事務)

以前立野の父母会長の時、PTAの会長さんと情報交換して、学童の事を知ってもらう活動をした。高学年入室のための署名活動を、PTAにも協力してもらったりした。学校の先生方にも、学童の子の状況を理解してもらう努力が必要かも。

(正善)

昨年度、洗濯機は買ってもらえました。

以上